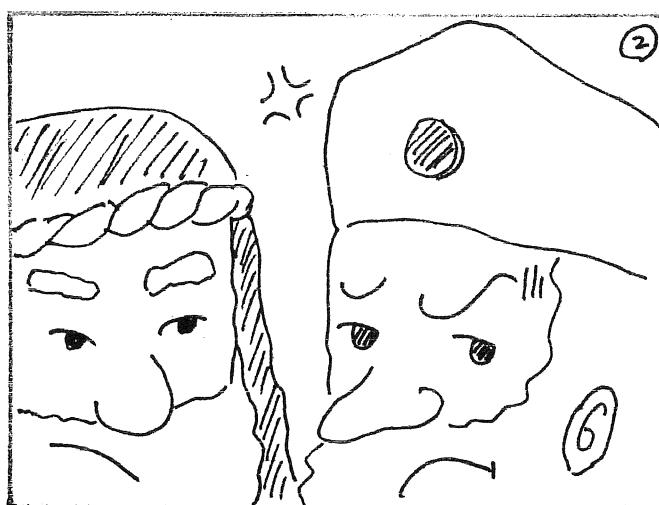


1 / 4 「イエス様からの招待」 マタイ 11・28～30

- ① 主の2009年が始まった。どのようなことをお祈りいただろうか。
- ② 人は「嘘、憎しみ、ねたみ、自己中心、人に良く見られたい思い」などの罪の重荷に苦しんでいる。
- ③ イエス様は、重荷を私の所に持ってきてなさいと言ってくださる。
- ④ イエス様は、重荷を負って苦しんでいる私たちに、「罪のゆるし」と「平安」という素晴らしいごちそうでもてなしてください。
- ⑤ 私たちが招きを無視するなら、イエス様はどんなにか悲しまれるだろう。
- ⑥ イエス様は、新しい年も両手を大きく広げて招いてくださる。

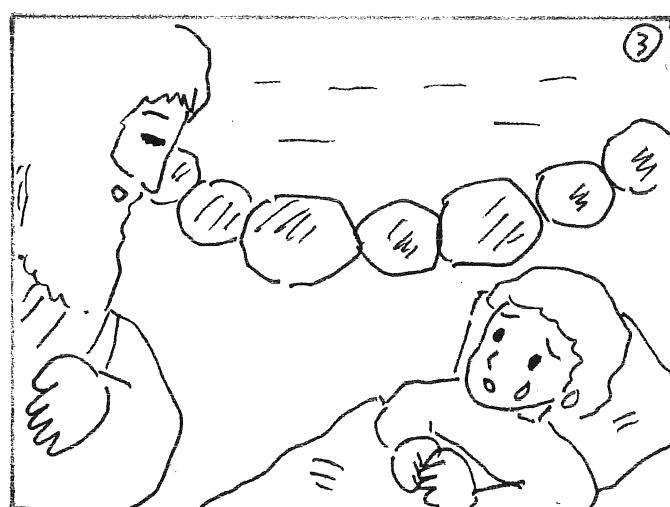
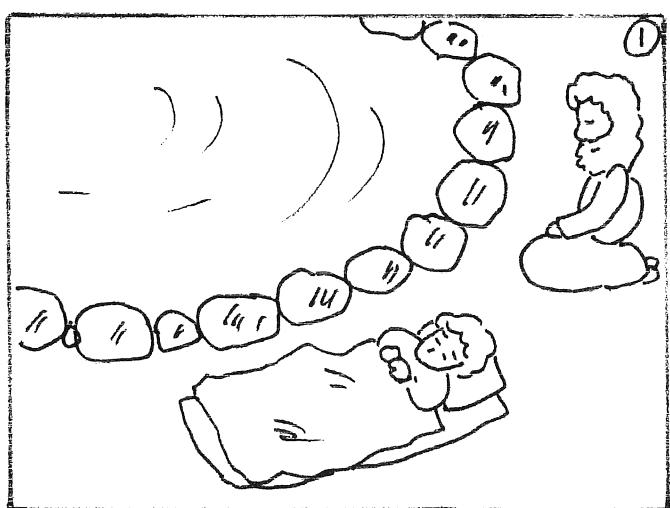
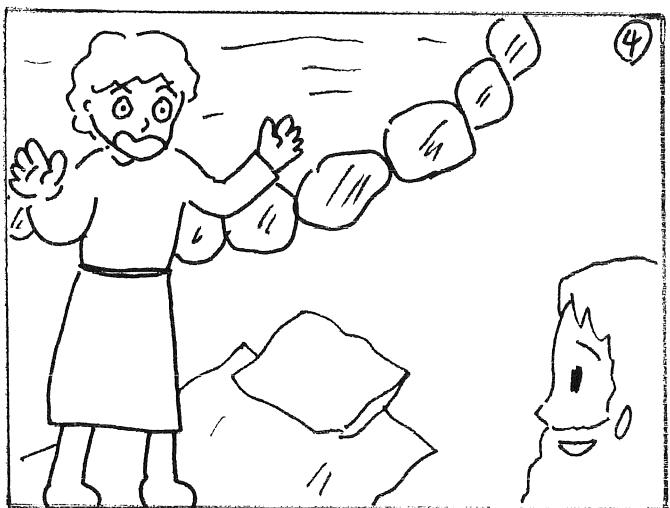
各絵をA4サイズに拡大するには、原画を200%拡大し更に141%拡大。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



1/11 「よい羊飼い」 ルカ15・1~7

- ① 迷子になって不安で胸がいっぱいになつても、出会えた時は本当に嬉しい。
- ② パリサイ人や律法学者たちは、イエス様に対して不平を言つてゐた。
- ③ 羊は弱く、迷いやすい動物なので、羊飼いがいないと生きていけない。
- ④ 羊飼いは99匹の羊を後にして迷子になつた1匹を捜しまわつた。
- ⑤ 羊飼いにとつて1匹の羊は大切なもの。
- ⑥ 羊飼いは羊が見つかった喜びを友人や近所の人と分からち合つた。

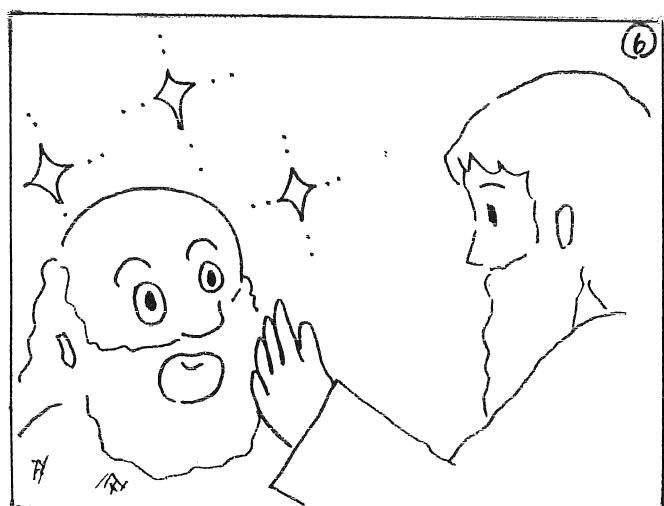
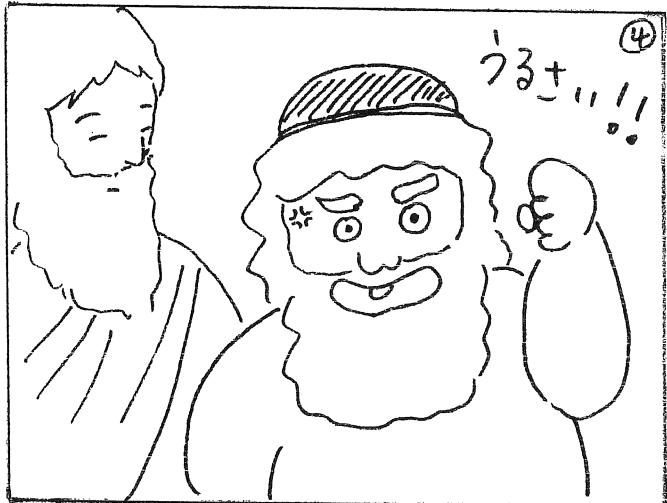
各絵をA4サイズに拡大するには、原画を200%拡大し更に141%拡大。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



1 / 18 「ベテスマにて」 ヨハネ5・1～9

- ① 38年間、治りたい一心でベテスマの池のそばで横たわる男がいた。
- ② 誰かが池に入ってくれるのを待っていたが、誰もいなかつた。
- ③ ある日イエス様が来られ、男にあわれみの声をかけられた。
- ④ 男はイエス様の言葉を信じて立ち上がるこうとしたら、立ち上がることができた。
- ⑤ 男の病はいやされ、床を担いで歩いた。
- ⑥ 心の中で長い間もっている、罪という病気がないだろうか。

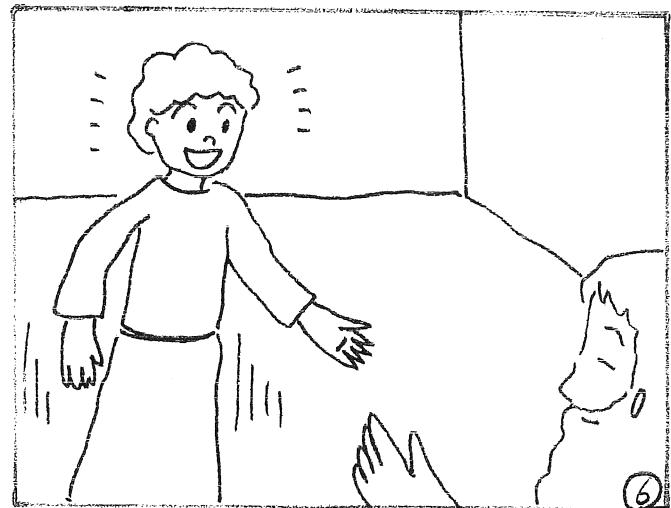
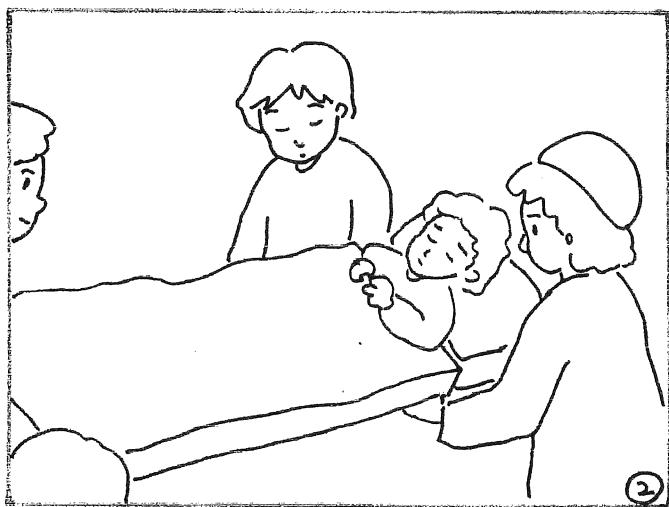
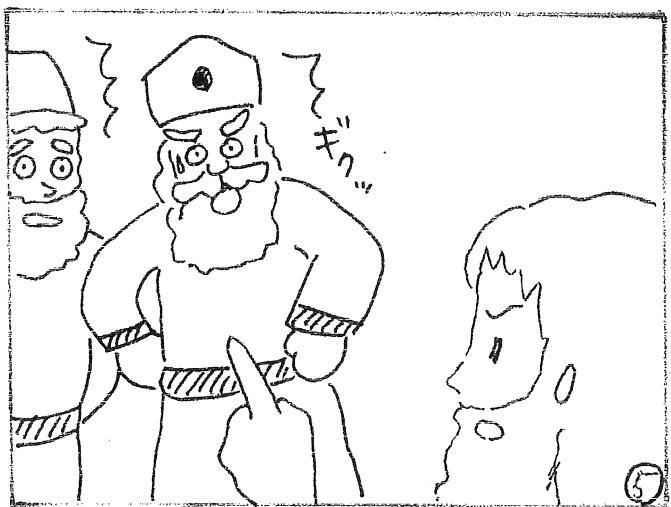
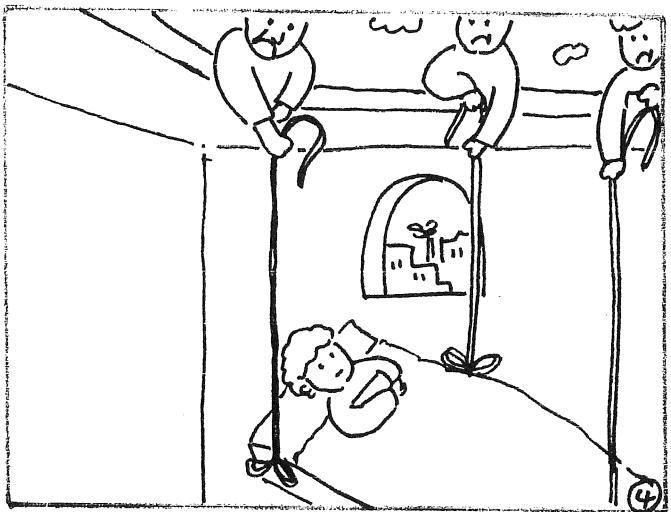
各絵をA4サイズに拡大するには、原画を200%拡大し更に141%拡大。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



1/25 「叫びにこたえて」 ルカ18・35~43

- ① ある所に一人の目の不自由な人がいて、毎日道端で物乞いをしていました。
- ② 通りがかりの人からイエス様が来られることを耳にした。
- ③ 目の不自由な人は、イエス様に向かって叫び出した。
- ④ イエス様の周りにいた人たちは、目の不自由な人を叱りつけ、黙らそうとした。
- ⑤ イエス様から「何をしてほしいのか」と聞かれ、はつきりと自分の願いをイエス様に伝えた。
- ⑥ イエス様が「見えるようになれ、あなたの信仰があなたを救った」と言われると、たちまち目の不自由な人の目が見えるようになった。

各絵をA4サイズに拡大するには、原画を200%拡大し更に141%拡大。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

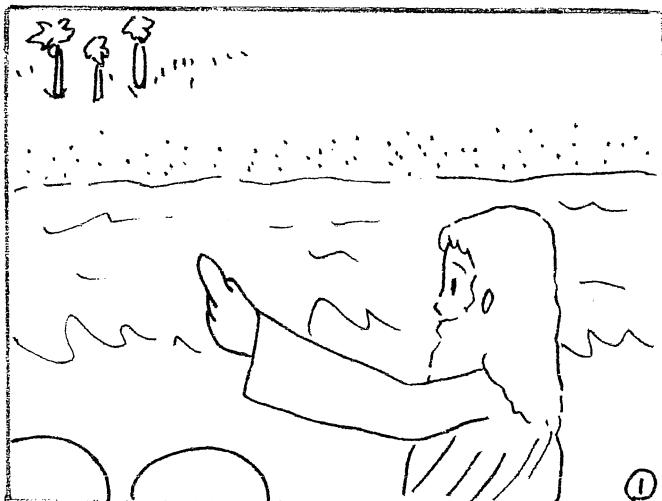


2 / 1 「中風のいやし」 マタイ 9・1～8

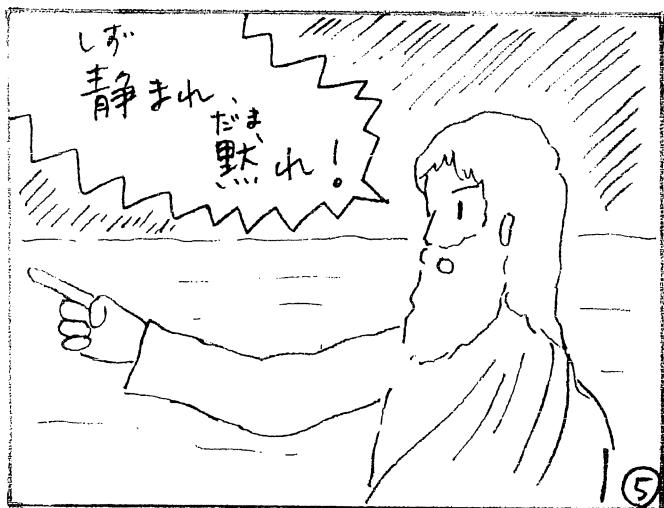
- ① イエス様が町々、村々を歩いて伝道され、自分の町に帰ってこられた時のこと。
 - ② 4人の友人に連れられた中風の人が、イエス様に会うためにやって来た。
 - ③ 人だかりのため、イエス様のそばまで近寄れなかつたが、友人はあきらめなかつた。
 - ④ 屋根に穴を開け病人を床ごと吊り下ろした。
 - ⑤ 律法学者たちは心の中で、「この人は神を汚している」と言い、イエス様は見抜いておられた。
 - ⑥ 中風の人に向かって「起きよ、床を取り上げて家に帰れ」と命じられると、すぐに起き上がった。
- 各絵を A4 サイズに拡大するには、原画を 200% 拡大し更に 141% 拡大。A3 サイズは 200% 拡大し、更に 200% 拡大。



④



①



⑤



②



⑥

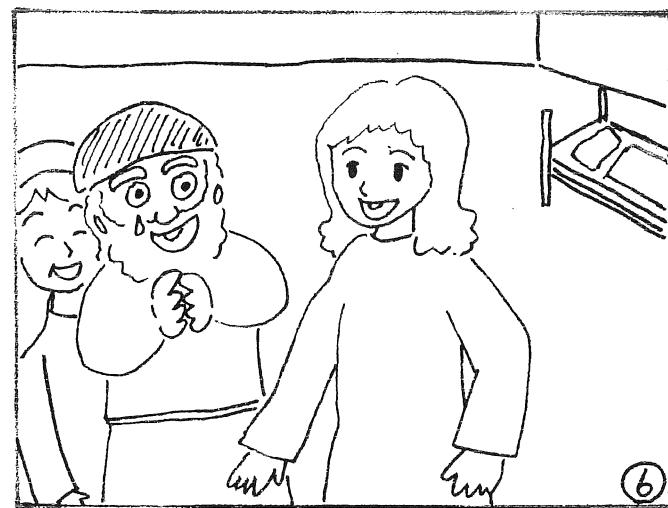
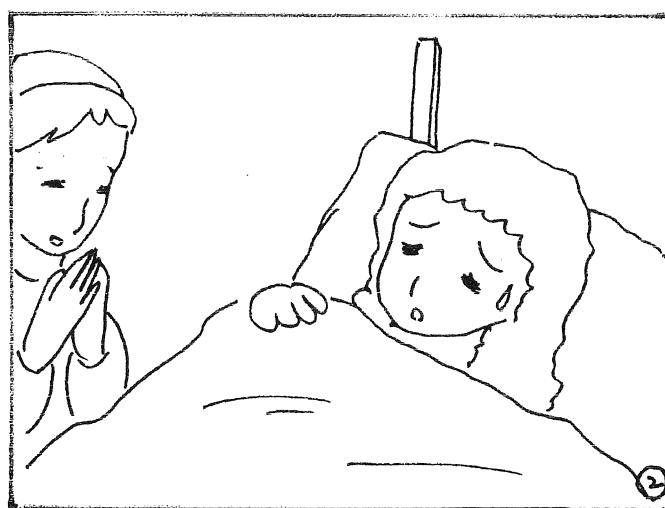
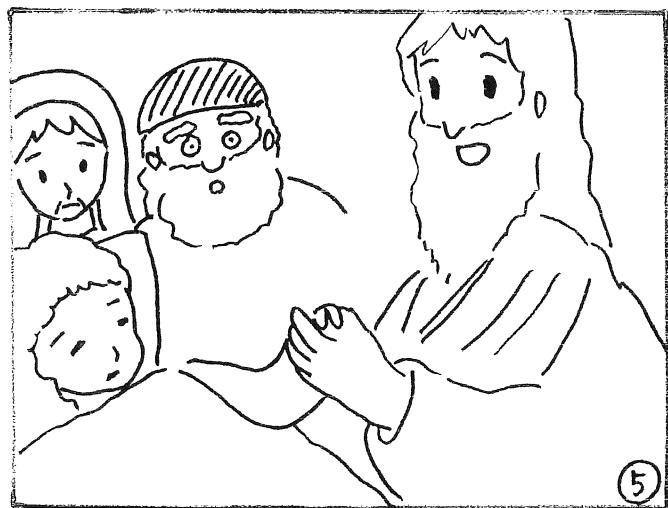
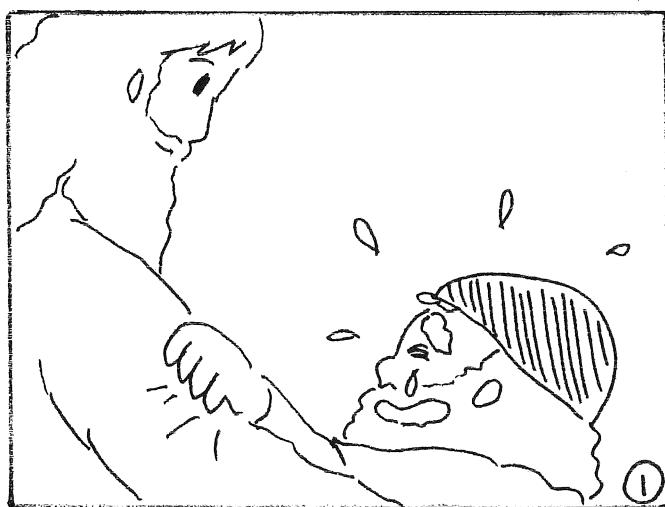


③

2 / 8 「嵐を静める」 マルコ4・35～41

- ① 群衆を解散させられた後、弟子たちに「さあ、向こう岸へ渡ろう」とイエス様が言われた。
- ② イエス様は舟のうしろのほうでぐっすり眠っておられた。
- ③ しばらく進んでいくと、急に突風が吹き、波が舟の中に打ち込んできた。
- ④ 弟子たちはイエス様をゆり起こした。
- ⑤ イエス様は起き上がると、風や海にむかって「静まれ、黙れ」と言われた。
- ⑥ 弟子たちは顔を見合わせて、恐れおののき「いったい、この方はだれだろう。風も海も従わ……と言った。

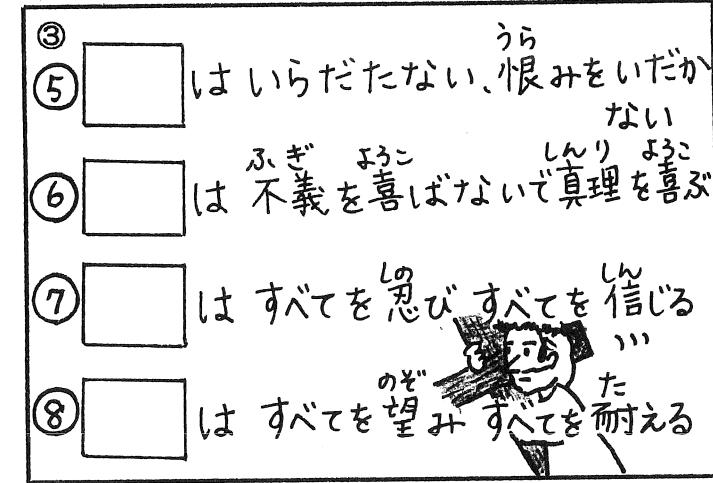
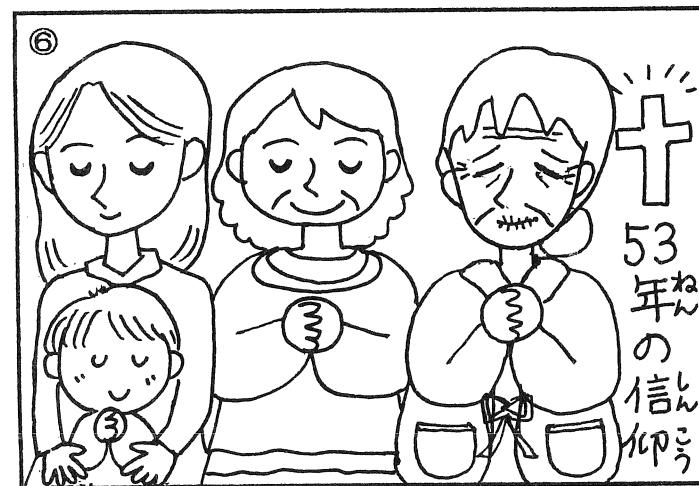
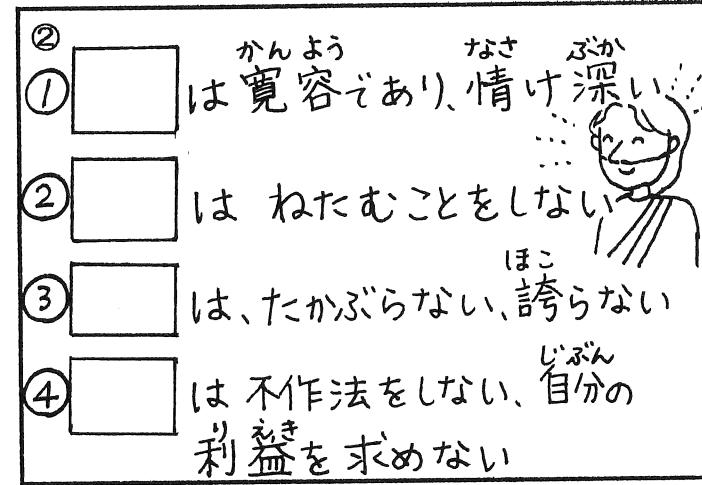
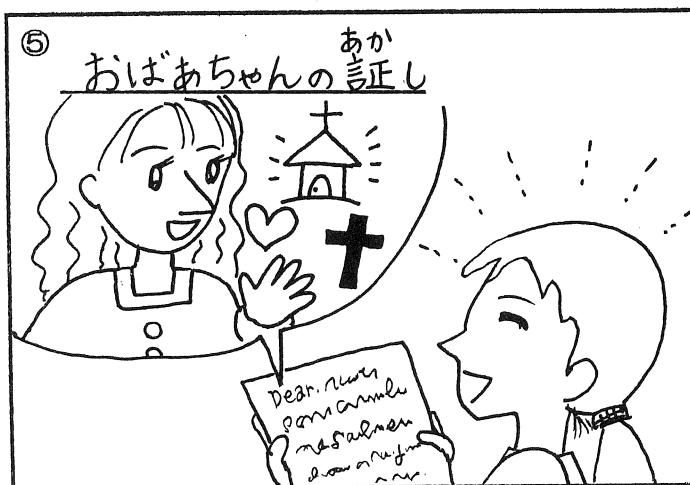
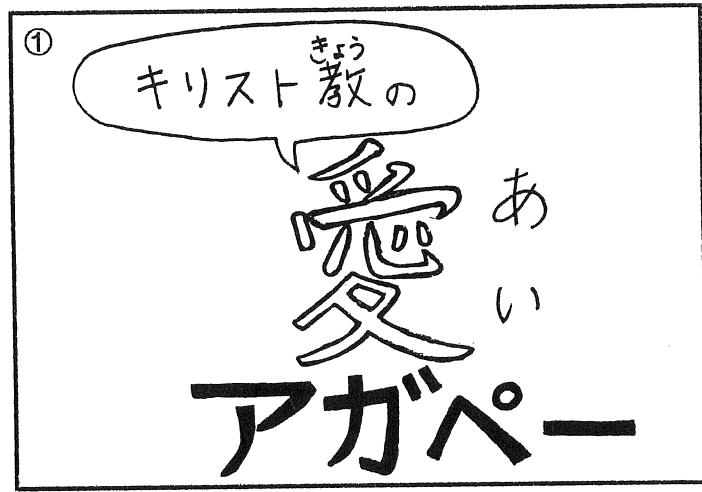
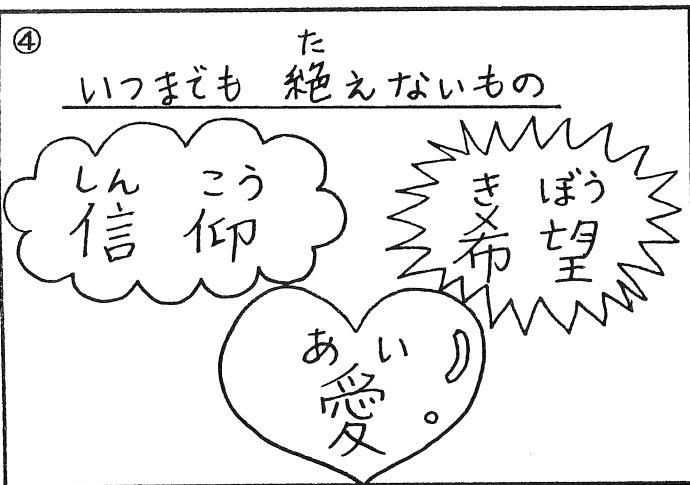
各絵をA4サイズに拡大するには、原画を200%拡大し更に141%拡大。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



2 / 15 「ヤイロの娘」 マルコ5・35～43

- ① 会堂司のヤイロは、病気の娘を治してほしいとイエス様の足元にひれ伏した。
- ② 娘は重い病気にかかっていた。
- ③ イエス様が道を急いでおられた途中、一人の女がおそるおそる前に進み出てきた。
- ④ ヤイロの家の者が、「お嬢様が亡くなられました」と告げた。
- ⑤ イエス様は、ヤイロの娘に「タリタ、クミ」と言わされた。
- ⑥ ヤイロの娘はすぐに起き上がり、歩き出した。

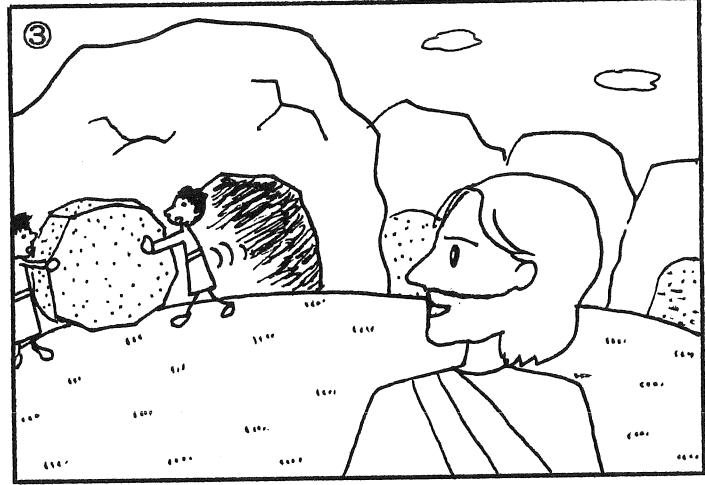
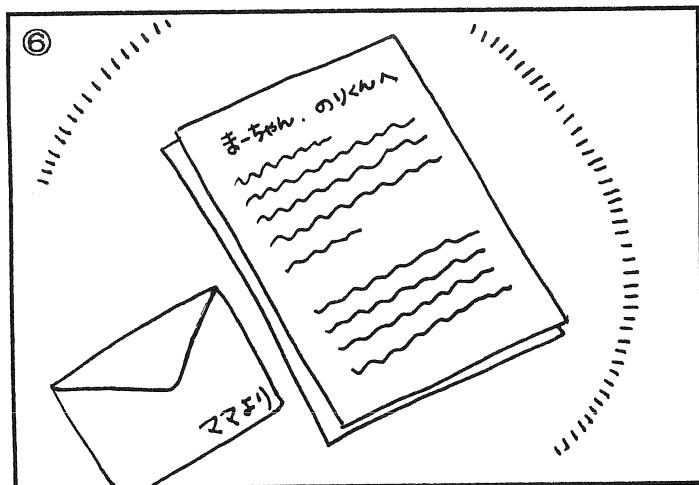
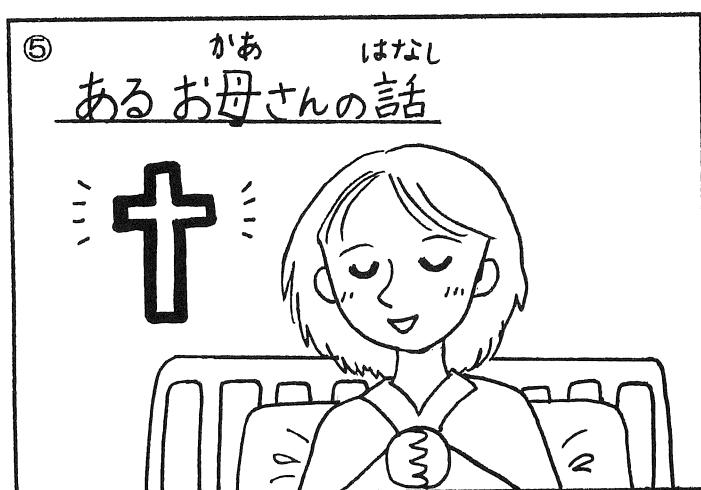
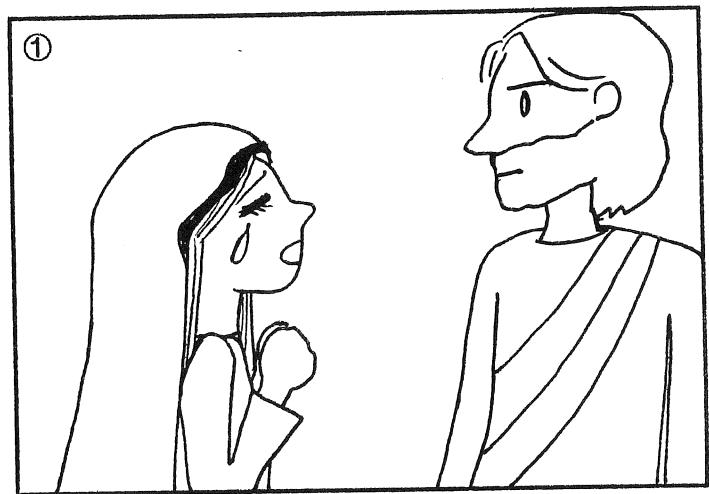
各絵をA4サイズに拡大するには、原画を200%拡大し更に141%拡大。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



2月 22日 「最高の愛」 1コリント13・1～13

1. キリスト教の愛は「アガペー」。
2. 愛は・・・①～④
3. 愛は・・・⑤～⑧
4. いつまでも絶えないものは信仰と希望と愛。
5. あるおばあちゃんの証し。バッキンガム女史と文通する。
6. 53年の信仰生涯を全うしたおばあちゃん。

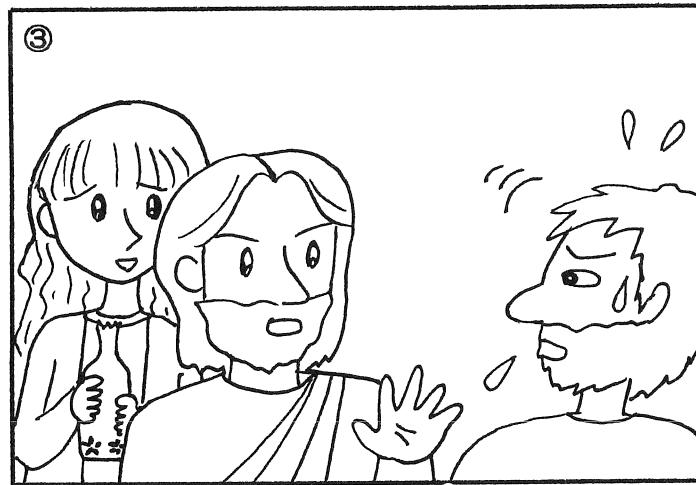
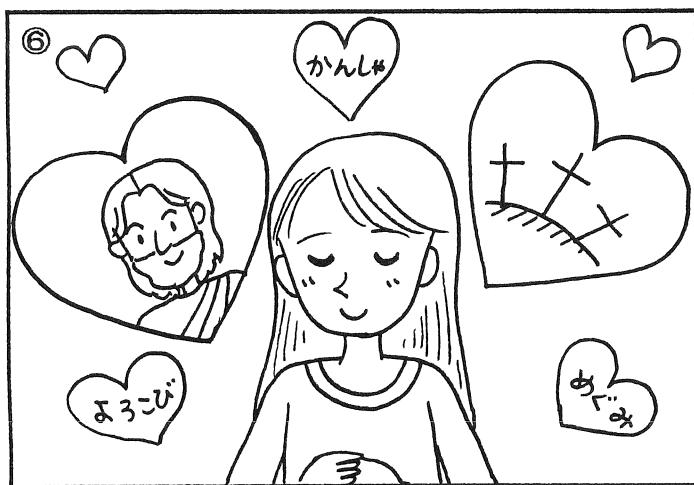
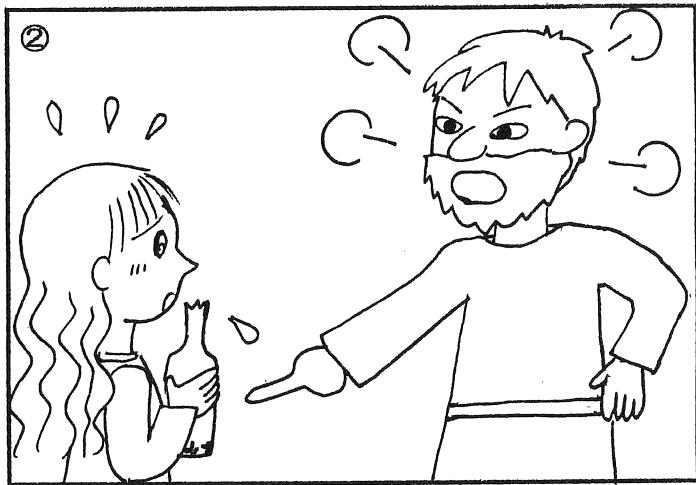
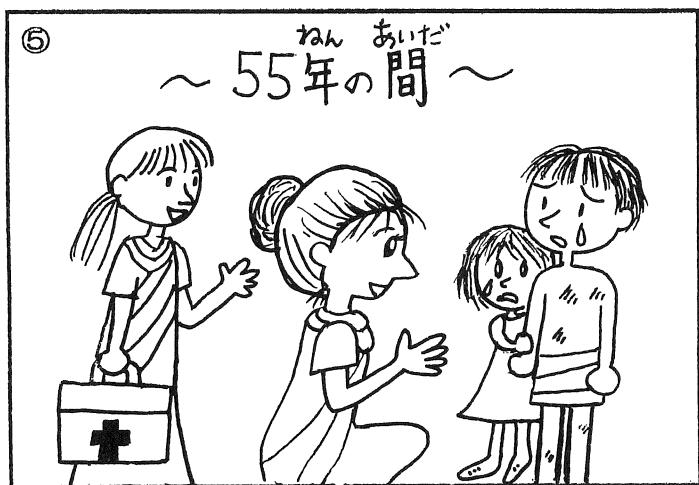
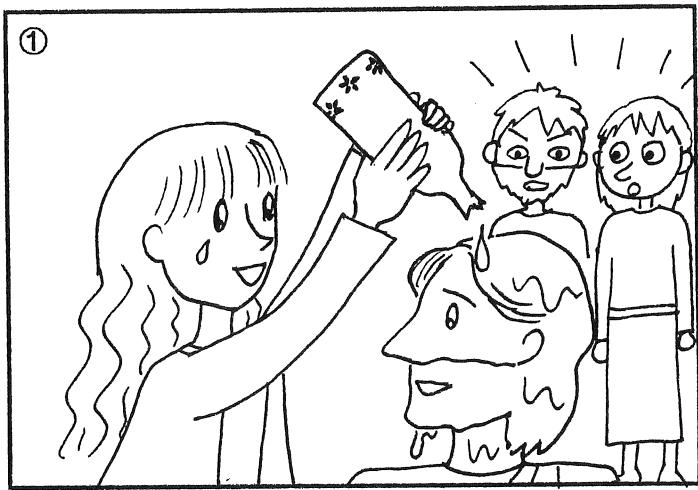
*各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



3月 1日 「ラザロの復活」 ヨハネ11・17~44

1. ラザロが死に、悲しみをイエス様に訴えるマルタ。
2. みんなの悲しみを見て、共に涙を流されるイエス様。
3. ラザロのお墓で「石を取りのけなさい」と言われるイエス様。
4. お墓から出てきたラザロ。喜ぶマルタとマリヤ。
5. あるお母さんの話。病気の中にもイエス様による平安を得る。
6. 子どもたちに手紙を書いて残した。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



3月 8日 「香油注ぎ」 ヨハネ12・1～11

1. 愛と感謝の思いで、高価な香油をイエス様に注ぐマリヤ。
2. それを見て批判し、怒るユダ。
3. そのユダをいさめ、マリヤを守るイエス様。
4. エミー・カーマイケルの話。24歳で宣教師として遣わされる。
5. 55年間インドの貧しい子どもたちのために働いたエミー。
6. イエス様を愛する愛の香りが広がっていく。

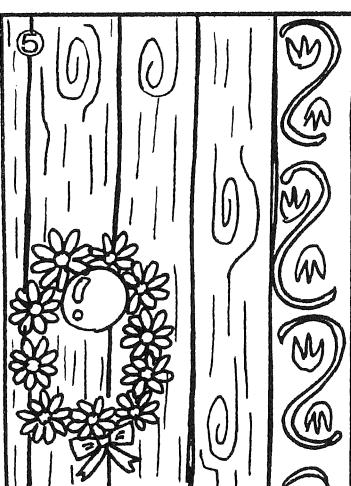
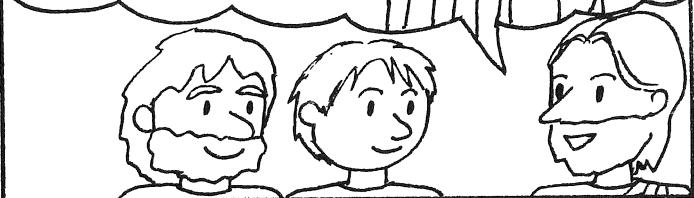
*各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

④ ものがたり
ある物語



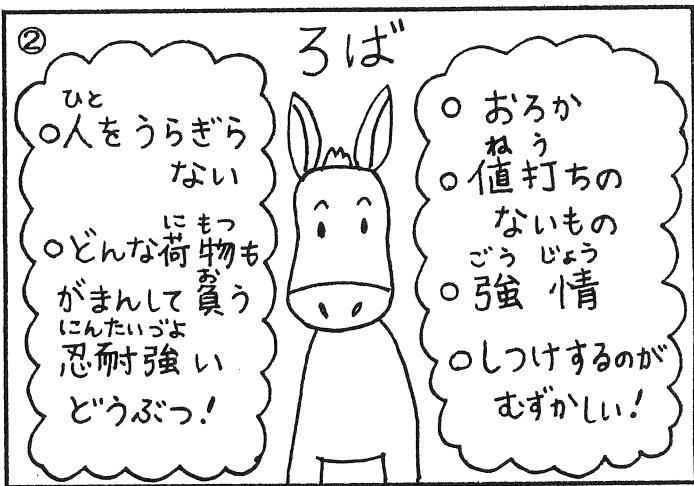
①

「主が
お入り用なのです」



②

ひと
〇人をうらぎら
ない
〇どんな荷物も
がまんして負う
にんたいうよ
忍耐強い
どうぶつ!



ろば

- 〇おろか
ねう
- 〇値打ちの
ないもの
ごうじょう
- 〇弓箭 情
じょうじやう
- 〇しつけするのが
むずかしい!

⑥

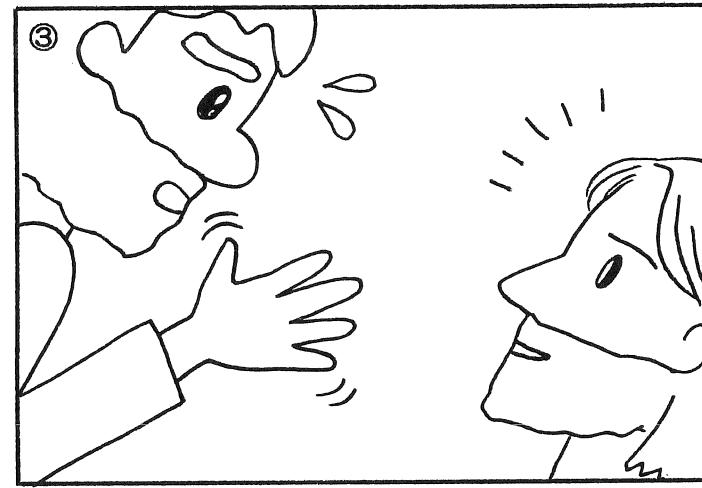
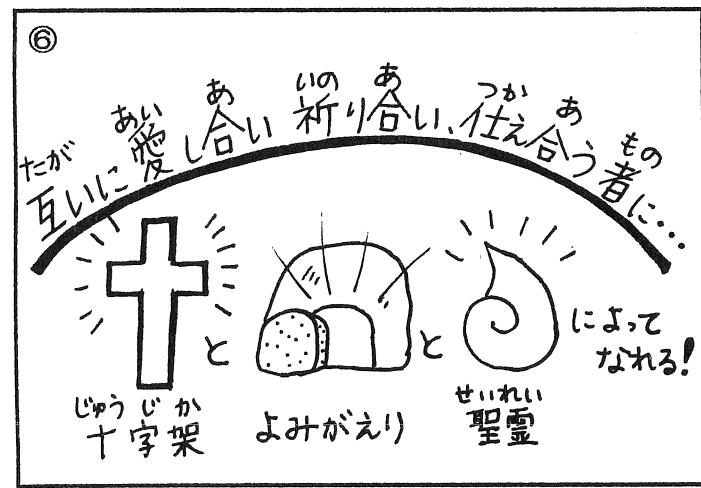
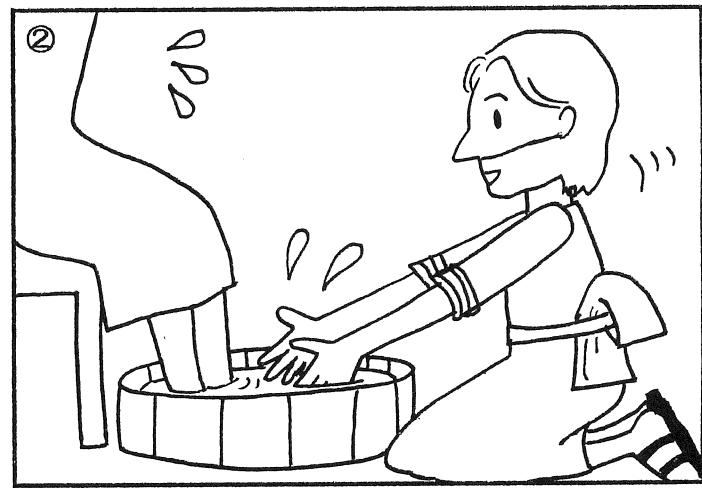
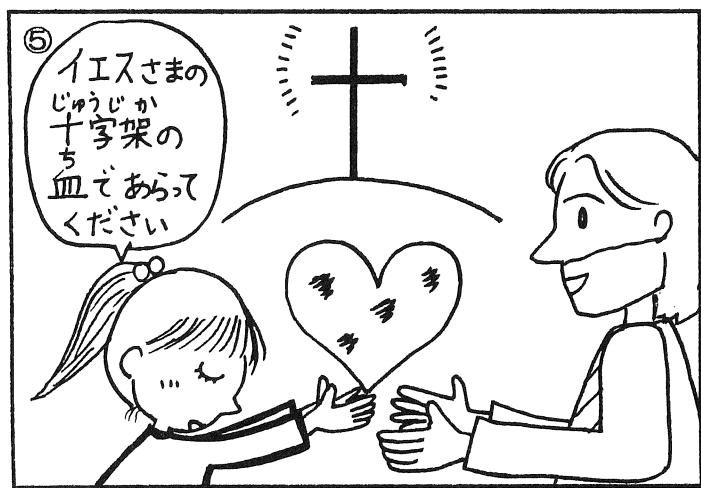
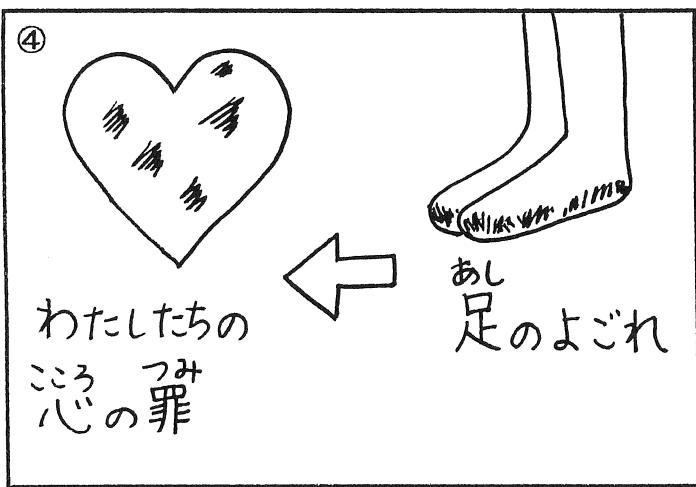
③



3月 15日 「エルサレム入城」 ルカ19・28~40

1. ろばの子を連れてきなさいと言われるイエス様。
2. ろばの性質。ちっぽけなろばの子を必要とされたイエス様。
3. 小さなろばの子に乗って入城されたイエス様。
4. ある物語。カロルというひどい将軍がいた。
5. ある日、家の門に花のリースがかけてあった。
6. このリースは、将軍に両親を殺された女の子からのプレゼントだった。

*各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

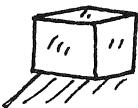
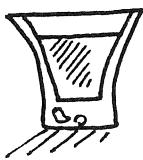


3月 22日 「主の手本」 ヨハネ13・1～20

1. 足を洗うのは奴隸の仕事だった。
2. 弟子たちの足を洗うイエス様。
3. ペテロとイエス様のやりとり。
4. 足の汚れとは心の罪のこと。
5. 自分の罪を認めて告白する時、十字架の血潮によってきれいにされる。
6. 十字架とよみがえりと聖靈によって造り変えられてゆく。

*各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

④ 聖餐式



きねん おぼる かんじや
記念する(覚える、感謝する)

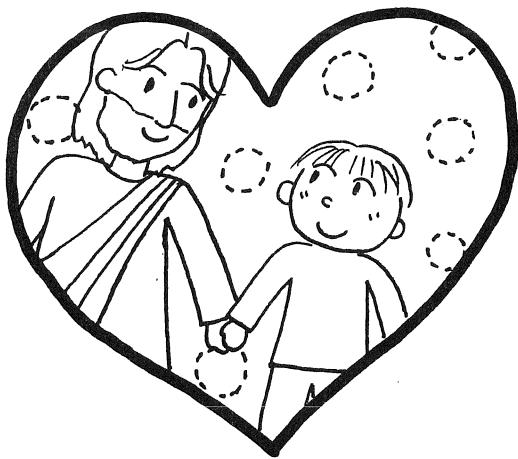


⑤ 何を記念するの?

- ① ② ③
- ① イエス様の十字架の死
- ② イエス様のよみがえり
- ③ イエス様がもう一度来られる



⑥



3月 29日 「主の記念」 ルカ22・7~23

1. 過ぎ越しの祭りの意味。
2. 最後の晚餐。パンをさき、祈られるイエス様。
3. 最後の晚餐。ぶどう酒の杯をとり、同じように祈られるイエス様。
4. 聖餐式。教会で記念として行うもの。
5. 何を記念するのか? ①~③
6. イエス様の愛を覚え、その愛の中を生きてゆきたい。

*各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。